

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科充填用コンポジットレジン 70847002

TPH スペクトラム

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状：ペースト状

色調：A1,A2,A3,A3.5,A4,B1,B2,B3,C2,C3,C4,D3,O-A2,O-A3.5,I-B1 (15 色)

成分：シラン化バリウムアルミノボロシケートガラス、シラン化フッ素含有バリウムアルミノボロシケートガラス、EBPADMA ウルタルレジン、二酸化ケイ素、他

該当規格：JIS T 6514

【使用目的又は効果】

本材は、前歯及び臼歯に使用する可視光線重合型のコンポジットレジン充填修復材料であり、前歯、臼歯の窩洞に充填後、光で重合し、歯牙の修復に使用する。

【使用方法等】

1. 該当する歯牙を濡らした状態で、市販又は専用のシェードガイドを用いて本材のシェードを選択します。
2. 窩洞歯面を入念に仕上げて、窩壁に旧充填材や他の裏装材が残存していないか、確認してください。
3. ラバーダムなどにより、形成した歯牙を唾液、浸出液や血液から防湿、隔離してください。
4. 窩洞が深い場合には、歯髄に近い(1mm 以下)部分の象牙質に水酸化カルシウム系窩洞裏装材「ダイカル」を塗布し、直接及び間接覆髄処置をしてください。その他窩底と窩壁は、ボンディング材「プライム&ボンド NT」による接着のため可及的に残してください。
5. 隣接面には、好ましい歯牙の接触を得るため、適当なウエッジと薄いマトリックスを使用する隔壁法を行ってください。
6. エッチング液をエナメル質辺縁に塗布し、洗浄を 15 秒以上行い、エアにて乾燥させます。但し象牙質は乾燥させないでください。
7. ボンディング材を窩洞全体に均一になるようにブラシで塗布します。20 秒間放置してから 5 秒間エアを吹き付けながら全体を均一に広げ、乾燥させてください。
その後、可視光線を 10 秒間照射してボンディング材を重合させます。
8. 最適な結果を得るため、7. の操作を繰り返します。
9. コンピュールチップをガンタイプシリンジの刻みの付いた開口部に装着します。
必ずキャップの付いていない方を先に挿入して下さい。
コンピュールチップを回転させて充填し易い位置に合わせてください。
窩洞の中にゆつくりと一定の圧力をかけて、レジンを押し出します。
10. 可視光線を約 20 秒間照射して重合させます。
1 回の照射で重合できる厚みは 3mm 程度です。
11. 重合後、本材の余剰部分はブリズマ・フィニッシングバー、または、ダイヤモンドポイントで形態修正を施します。
12. 最後に、エンハンス・フィニッシング&ポリッシングポイントで仕上げます。ブリズマグロスペースト、ブリズマグロス・エクストラファインを用いると更に優れた光沢が得られます。
また、ボゴでの研磨も可能です。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

1. プライム&ボンド NT を使用する際は、汚染の原因となるので、ボトルの上縁を直接ブラシに接触させないこと。
2. 接着性を高めるためには窩洞及び歯面の清掃が大切な要因であるため、清掃、洗浄を十分にすること。乾燥においては、象牙質に湿り気がある程度にとどめ、過度に乾燥させないこと。
3. セルフエッチングタイプのボンディング材を使用する場合は

各々の使用方法に従ってボンディング処理を行うこと。

【使用上の注意】

1. 使用注意 (次の患者には慎重に適用すること)

本材又はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。また、使用により過敏症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止して医師の診断を受けさせること。

2. 重要な基本的注意

- (1) 本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は直接触れないようにすること。また、使用により過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- (2) 本材は、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- (3) ユージノール系の材料と接触するような充填は硬化不良の原因となるので、避けること。
- (4) 本材の塗布前には過酸化水素は使用しないこと。
窩洞の洗浄に過酸化水素を使用した場合、濃度の高い過酸化水素が残っていると硬化が阻害されるため、必ず適切に水洗すること。
- (5) 本材の誤飲に注意すること。
- (6) 他の製品と混用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

1. 本材は、換気の良い場所で、直射日光を避け、24℃以下の場所に保管すること。
2. 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材は、容器に記載の有効期間までに使用すること。

[記載の有効期間は製造業者データによる。]

※例：YYYY-XX は、有効期間が YYYY 年 XX 月までを示す。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	デンツプライシロナ株式会社
住所	東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号 住友不動産汐留浜離宮ビル
製造国	ドイツ
製造業者	デンツプライ デトレイ社 Dentsply DeTrey GmbH

【問い合わせ窓口】

カスタマーサービス

** 電話番号 0120-667-467